

製品名: HCCS ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11925**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	31kDa

抗原情報

遺伝子名	HCCS
別名	HCCS; CCHL; Cytochrome c-type heme lyase; CCHL; Holocytochrome c-type synthase
遺伝子 ID	3052.0
SwissProt ID	P53701
免疫原	抗血清はヒトシトクロム c 型ヘムリアーゼ由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 81-130

背景

ホロシトクロム c 合成酵素 (HCCS) Homo sapiens この遺伝子によってコードされるタンパク質は、シトクロム c のアポタンパク質に

ヘム基を共有結合させる酵素である。この遺伝子の欠陥は、小眼球症候群 7 (MCOPS7) の原因である。この遺伝子について、同じタンパク質をコードする 3 つの転写バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2010 年 1 月]、触媒活性:ホロシトクロム c = アポシトクロム c + ヘム。、疾患:HCCS の欠陥は、小眼球症候群 7 (MCOPS7) [MIM:309801] の原因である。線状皮膚欠損を伴う小眼球症 (MLS) または MIDAS 症候群としても知られる。小眼症は、片方の眼が小さい場合から、両眼の眼組織が完全に欠損している場合 (無眼球症) まで、臨床的に不均一な眼形成障害である。多くの場合、小眼球症 / 無眼球症は、眼球以外の異常を含む症候群と関連して発症します。MCOPS7 は、片側性または両側性の小眼球症、罹患女性における線状皮膚欠損、および男性における子宮内致死を特徴とする疾患です。皮膚欠損は顔面と頸部に限られ、加齢とともに治癒し、色素沈着部を形成する無形成皮膚領域で構成されます。女性患者におけるその他の特徴としては、脳梁無形成症、強角膜、網脈絡膜異常、乳児てんかん、先天性心疾患、精神遅滞、横隔膜ヘルニアなどがあります。、機能: シトクロム c のアポタンパク質にヘム基を共有結合させる。、類似性: シトクロム c 型ヘムリアーゼファミリーに属する。、類似性: 2 つの HRM (ヘム調節モチーフ) 反復配列を含む。、

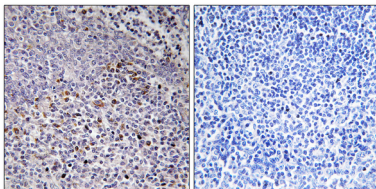
研究分野

ポルフィリンとクロロフィルの代謝

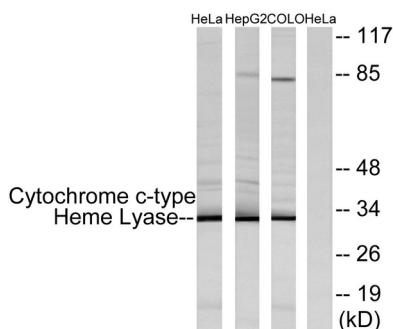
画像データ



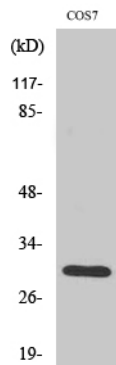
シトクロム c 型ヘムリアーゼ抗体を用いた MCF7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



シトクロム c 型ヘムリアーゼ抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



HeLa 細胞、HepG2 細胞、および COLO 細胞のライセートをシトクロム c 型ヘムリアーゼ抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した HCCS ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析